



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年10月24日(木) 岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
県産品流通支援課	課長 吉田 美津子	内線 3817
	主事 古澤 香帆	直通 058-272-8090 FAX 058-278-3563

訪問4日目(10月23日 フランス・パリ)

## ワイン等酒類専門家養成学校「IFCO(イフコ)」にて 日本酒セミナーを行いました

フランスにおける全国知事会海外プロモーションへの参加及び「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の推進

全国知事会による、日本産食品の海外販路拡大や訪日外国人観光客誘致に向けた海外プロモーションに参加するため、知事がフランス・パリを訪問しています。

また、この機を捉え、県が展開する「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の一環として、岐阜ブランドの認知度拡大を目的に、同国において「清流の国ぎふ」の観光・食・モノをPRしています。

10月23日(水)は、岐阜県産日本酒の販路開拓のため、ワイン等酒類専門家養成学校IFCOパリ校において、岐阜県酒造組合連合会及びフランスの日本酒コンクール主催団体(Kura Master 協会)との連携のもと、日本酒セミナーを開催しました。

セミナーでは、Kura Master 協会から派遣された講師が、参加した県内6酒蔵とともに、日本酒の種類(純米酒、純米吟醸酒、純米大吟醸酒、古酒、濁り酒)を解説・テイastingする講義を行い、知事はこれを聴講したほか、講師や受講生と意見交換を行いました。なお、県が岐阜県酒造組合連合会と連携し、県内酒蔵と共同で現地プロモーションを実施するのは、今回が初めてとなります。

また、知事は、岐阜県産日本酒の認知度向上とさらなる販路開拓に向け、IFCO代表で、創設者のディディエ・ドマ氏及びパリ校校長のステファン・ロックヴィル氏と、今後の交流・連携について意見交換を行いました。

※IFCO (Institut de Formation en Commerce & Oenology) とは

ワインをはじめとする酒類業界のスペシャリストを育成する社会人向け専門機関であり、マルセイユの本校の他、パリ、ポルドー、リヨンに展開する(受講生約150名)。

ソムリエ、酒類バイヤー、醸造技術者等として働くための専門知識を、座学及び職場インターンにより習得するコースを提供している。

## 【10月23日概要】

### (1) ワイン等酒類専門家養成学校「IFCO（イフコ）」日本酒セミナー

○日 時

令和6年10月23日（水） 10:00～12:30

○場 所

IFCOパリ校

○出席者

<岐阜県関係者>

[ 県 ] 知事、商工労働部長

[県議会] 伊藤 秀光 副議長

[県内酒蔵] 山田 一光 (資)山田商店専務 (八百津町)

三輪 研二 (株)三輪酒造代表取締役 (大垣市)

中島 大蔵 千古乃岩酒造(株)代表取締役 (土岐市)

渡會 充晃 岩村醸造(株)代表取締役 (恵那市)

小坂 紀久子 (株)小坂酒造場取締役 (美濃市)

金武 直歩 小町酒造(株)代表取締役 (各務原市)

<その他>

[現地関係者] ディディエ・ドマ IFCO代表 (創設者・マルセイユ本校校長)

ステファン・ロックヴィル IFCOパリ校校長

オードレー・デルパール 日本酒セミナー講師

(Kura Master 協会より派遣)

[受講者] ソムリエ、酒類の取引責任者をめざす受講生 約30名

○主なやりとり

知事から、「昨年、(資)山田商店の『玉柏 純米大吟醸』が Kura Master (クラマスター) の最高賞であるプレジデント賞に選定されたこともあり、今まさに、フランスにおいて岐阜県産日本酒の販路拡大を実現する好機が訪れている。」とあいさつし、今回のセミナーに向けた意気込みを述べました。

セミナーにおいては受講生から、「ワインは香りを最も重要視するが、日本酒造りでは香りとも味どちらを重要視するか。」や、「日本酒特有の味を楽しむにはどの程度の温度が望ましいか。」などといった質問が、県内酒蔵に対して多く寄せられ、活発な意見交換が行われました。

また、ドマIFCO代表らとの意見交換において、知事から、「50年程前に初めてフランスを訪れた際は、フランスの方々に日本酒を理解いただくのは大変難しいと感じたが、今回の受講生の日本酒を学ぼうとする姿やご意見を聞き、フランスの方々に日本酒を理解いただける日が到来したと実感した。IFCOはパリ校のほか、マルセイユ、リヨン、ボルドーにも校舎を持っておられるので、今回のセミナーを契機に、ぜひパリ校以外でも岐阜県産日本酒を取り上げていただくと有難い」と、今後の連携について提案したところ、ドマIFCO代表からは、「岐阜県は日本酒造りに適した土地であり、岐阜県産日本酒は大変バラエティに富んでいることがよく分かった。岐阜県との連携のもと、マルセイユ本校などでも是非同様の取組みを実施したい」と前向きな発言がありました。

## 【参考】

### フランスにおける全国知事会海外プロモーションへの参加 及び「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の推進

このたび、知事が、全国知事会による、日本産食品の海外販路拡大や訪日外国人観光客誘致に向けた海外プロモーションに参加するため、フランスを下記の日程で訪問します。

さらに、この機を捉え、県で展開している、「飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト」の一環として、岐阜ブランドの認知度拡大を目的に、同国において「清流の国ぎふ」の観光・食・モノをPRします。

#### 記

#### 1 日 程

令和6年10月20日（日）～24日（木） 4泊5日

#### 2 主な渡航目的と内容

＜フランス・パリ＞

- ・駐フランス大使公邸主催懇談会〔知事会行事〕
- ・訪日旅行会社との意見交換〔知事会行事〕
- ・世界最大規模の食品総合見本市「SIAL」視察〔知事会行事〕
- ・SIALサイドイベント「日本の食の地域性と多様性」出席〔知事会行事〕
- ・現地有名レストランにおける食の関係者との昼食懇談会〔県行事〕
- ・観光プロモーション（駐フランス大使公邸）〔知事会行事〕
- ・ワイン等酒類専門家養成学校「IFCO」における日本酒セミナー〔県行事〕

#### 3 主な参加予定者

県 議 会	伊藤秀光 副議長、玉田和浩 議員（世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長）
民 間 等	岐阜県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会岐阜県本部、食品事業者、地場産品事業者

10月23日の写真

## ワイン等酒類専門家養成学校「IFCO（イフコ）」日本酒セミナー

・知事のあいさつ



・県内酒蔵の紹介



・講義の様子



・試飲及び意見交換の様子

